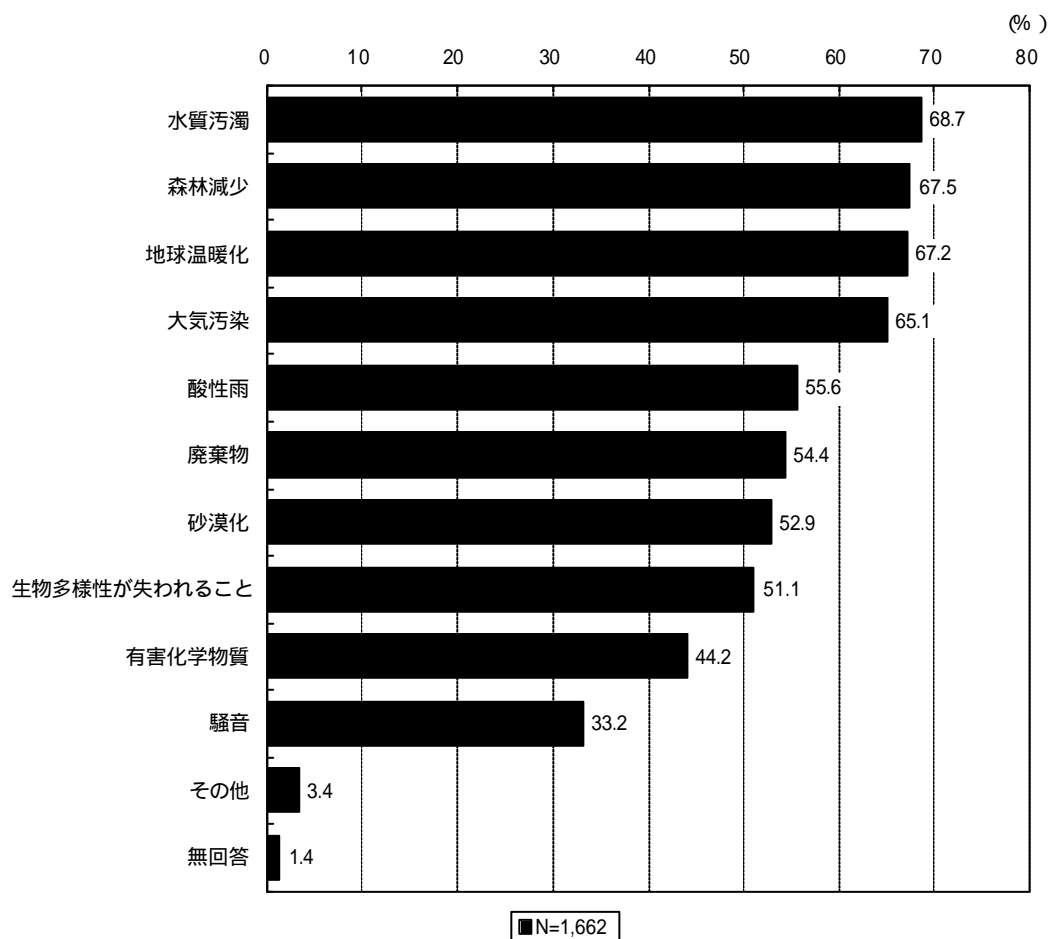


2. 環境問題の関心（問2）

環境問題についての関心領域は幅広く、特に「水質汚濁」「森林減少」「地球温暖化」「大気汚染」に対する関心が高い。

環境問題への関心の有無を尋ねたところ、最も関心が高い項目は「水質汚濁」(69%)で、「森林減少」(68%)、「地球温暖化」(67%)、「大気汚染」(65%)と続く。また、これらに加え、「酸性雨」(56%)、「廃棄物」(55%)、「砂漠化」(53%)、「生物多様性が失われること」(51%)にも50%以上が関心を示しており、関心領域も幅広いものとなっている。これに対し、「有害化学物質」(44%)、「騒音」(33%)に対する関心はやや低くなっている。

【図表 2-1】環境問題の関心（複数回答）(全体)



「地球温暖化」以外はいずれも中学生より小学生の関心が高い。特に大きな差が開いているものは「水質汚濁」「森林減少」「砂漠化」「生物多様性が失われること」で小学生の関心度が中学生の関心度を15～18ポイント上回っている。

性別による差はあまりないが、都市規模別では政令指定都市で「大気汚染」(74%)、10万人未満で「地域温暖化」(74%)、町村部で「生物多様性が失われること」(57%)に対する関心が全体に比べやや高くなっている。

【図表 2-1】環境問題の関心(複数回答)(学齢別、性別、都市規模別)

	全 体	学 齢 別		性 別		都 市 規 模 別			
		小 学 生	中 学 生	男 子	女 子	政 令 指 定 都 市	1 0 万 人 以 上	1 0 万 人 未 満	町 村
調査数	1,662	755	907	881	772	299	538	341	484
水質汚濁	68.7	78.5	60.4	66.9	70.7	68.6	68.4	63.3	72.7
森林減少	67.5	75.6	60.7	65.9	69.6	70.6	64.7	63.9	71.3
地球温暖化	67.2	67.0	67.4	67.4	67.0	63.5	64.5	73.6	68.0
大気汚染	65.1	69.7	61.3	63.1	67.2	74.2	62.1	61.6	65.3
酸性雨	55.6	61.9	50.4	54.4	56.9	55.5	50.9	56.9	59.9
廃棄物	54.4	60.9	49.0	52.7	56.3	52.2	58.9	44.9	57.4
砂漠化	52.9	60.8	46.3	52.0	53.8	54.5	51.1	50.7	55.4
生物多様性が失われること	51.1	59.9	43.8	52.2	49.6	50.8	48.5	46.9	57.0
有害化学物質	44.2	49.5	39.8	45.7	42.2	48.5	41.4	43.7	45.0
騒音	33.2	35.5	31.2	33.1	33.3	39.1	35.7	24.3	32.9
その他	3.4	4.6	2.4	4.2	2.3	5.4	2.0	2.1	4.8
無回答	1.4	0.7	2.0	2.0	0.6	2.0	1.1	0.6	1.9